

## 新型コロナウイルスに関する情報共有（4月15日）

- 4月15日現在、保健省発表の確定症例数は、昨14日から149人増の1671名です。
- 当地政府の発表内容
- 新型コロナウイルス関連サイトのご案内

1 4月15日、保健省は新型コロナ・ウイルスの感染者数を次のとおり発表しております。（4月15日16時時点（当地時間））

バーレーンにおける確定症例数は1671名

（うち治癒者数663名，死亡者7名）

※バーレーン保健省ホームページ

<https://www.moh.gov.bh/COVID19>

2 報道によりますと、13日、政府は以下のとおり発表しております。

### （1）保健省

ア バーレーン政府は検査体制の拡充を進めており、これまでに6万5768件の検査を実施してきている。そのうち陽性はわずか2%である。

イ ここ数日で感染者数が増加しているのは、労働者の住居における過密が原因である。国民及び在住者の皆さんには社会的距離の確保をお願いしたい。

ウ 感染者のための治療施設のキャパシティは、公立施設で1699床のうち使用中が744床，私立施設で172床のうち使用中が7床である。感染が疑われる者のための隔離施設については、公立施設で2504床のうち使用中が824床，私立施設で321床のうち使用中が65床である。

エ バーレーン政府は、市場に十分な量のマスクが供給されるよう取り組んでいる。

オ 外国人労働者の滞在施設として使用されている教育機関は、再開前に入念な消毒作業が行われる。

カ 夜間外出禁止令を必須と考える人もいるようだが、同措置は唯一の特効薬というわけではなく、適用は状況を踏まえて判断する必要がある。

### （2）新型コロナウイルス制御・監視委員会

ア 自宅待機を完了した者に対するドライブスルー方式の検査も開始されている。対象者は、「BeAware」アプリを通じて、自宅待機完了3日前に検査の予約をする必要がある。検査キャパシティは現在1日あたり600件，最大800件まで拡充可能である。

イ 国内における感染者数の増加は、検査体制拡充の結果である。1日あたりの検査キャパシティは、当初の295件から約1.1倍の3233件まで拡充されている。現在感染している751名のうち89%は無症状であり、症状があるのは全体の11%のみである。

ウ 世界各国における研究結果を踏まえ、治療法の改善にも取り組んでいる。バーレーンは、近く、20人の患者に対し、治癒した患者の血漿を用いた臨床試験を開始する予定である。この治療法は世界各地の治験でも有効性が認められており、治癒した患者の血漿を感染者に投与すると、12時間から24時間で症状に改善が確認されている。

エ 夜間外出禁止令については感染の拡大状況を踏まえて判断する必要があるが、現時点ではバーレーンに同令を適用する必要はないと考えている。

オ 外国人労働者の中で感染が拡大しているが、彼らはバーレーンの国造りのために働いてくれている。感染拡大は彼らの住宅環境が原因であり、新型コロナウイルスの問題を特定の国籍に結びつけて捉えることは避けてもらいたい。

カ 感染拡大防止に向け、マスクの着用は不可欠である。飛沫感染を防ぐことが目的であるので、マスクの質を問わず、鼻と口を覆うことを心がけてほしい。

### 3 新型コロナウイルスの関連情報サイトを以下ご案内いたします。

#### (1) 新型コロナウイルスCOVI-19（東京大学医科学研究所）

[http://www.jpscs.org/newsletter/Covid19/COVID-19\(Yotsuyanagi\).pdf](http://www.jpscs.org/newsletter/Covid19/COVID-19(Yotsuyanagi).pdf)

現在の状況、これまでの日本の対応、今後の対策など、わかりやすく解説されていますのでご参照ください。

#### (2) 新型コロナウイルスと子供のストレスについて（国立成育医療研究センター）

<https://www.ncchd.go.jp/news/2020/20200410.html>

学校等が休校、休園になり、外出も出来ない中で、お子様も少なからずストレスを抱えているかと思っておりますのでご参照ください。